令和7年8月25日
環境保全農業課

農畜産系有機性資源活用推進事業（県産有機性資源の利用調査）

業務委託公募型プロポーザルに係る回答書

質問項目	質問内容	回答内容
募集要領 2 (3)	調査対象となる「畜種毎及び樹種毎の県内生産者」「民間事業者」「20ha以上の県内大規模水稻生産者」「県内カンントリーエレベーター」「県内ライスセンター」について、県から候補者等の情報を提供いただけるものがありますでしょうか。	受託事業者と協議の上、事業遂行にあたって必要と判断すれば、本県から調査対象者リストを提供することは可能です。
アンケート調査対象者について	仕様書 2 (3) イ～カの調査対象者の連絡先も含めて貴県から調査対象者リストを受託者へご提供いただけるという認識でよろしいでしょうか。	
アンケート調査方法について	受託者が調査票を作成し、貴県から県内市町村及び各対象者に配布し、アンケート回答は受託者へ送付されるという認識でよろしいでしょうか。	受託事業者において、調査票の発送から回収までを一貫して行うことを想定しています。

質問項目	質問内容	回答内容
現地ヒアリング調査について	アンケート調査結果から、特質すべき事例について現地訪問し、該当者から詳細なヒアリングを行う形でよろしいでしょうか	予算額の範囲内であれば、現地訪問（ヒアリング）を実施することは妨げません。
アンケートの目標回答件数が著しく下回った場合について	文献等から引用した原単位を用いた推計で補填する認識でよろしいでしょうか。	募集要領の2(3)イ～カに記載した目標回収件数を全て達成できるよう、受託事業者において、適宜リマインドを実施するなどフォローアップをお願いします。
業務の実施体制について	総括責任者は専従させることとの記載がありますが、他の業務との兼任を認めないということになるのでしょうか。	本事業の確実な遂行のため、専従の総括責任者を設置するようお願いします。
最終成果物の範囲について	仕様書2(3)クの結果取りまとめ等についての記載がありますが、本調査では、「平成30年福島県バイオマス活用推進計画」に記載の計画の評価や取組事例の整理までは含まないとの理解でよろしいでしょうか。	<p>本事業では、募集要領の2(3)クに記載のとおり、次の3点について報告いただくこととなっています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①調査結果の取りまとめ ②県全体及び地域別での発生量及び利用量 ③上記①及び②の結果に基づく福島県内におけるバイオマスの活用推進に向けた課題整理及び施策提案の考察 <p>このことから、計画の評価や取組事例の整理は含まれておりません。</p>